

1. 公園整備の背景

本町地区防災都市づくりランドデザインに位置付けられたリンクI道路の整備と本町区民施設跡地の活用を契機に、拡張整備を検討している本町公園を対象に、地域の防災性を高めながら、地区の魅力向上を図る公園整備方針を策定します。

<< 上位計画 >>

本町地区防災都市づくりランドデザイン (R3.3)

-まちの意見-

- 安全**：小さな公園の新設だけでなく、既存の公園を少しでも広げる方針も大事
- 安心**：公園は一時集合場所だけでなく、人と人をつなげる力を持つ
- 賑わい**：災害時に一緒に活動していくための人間関係づくりが大切
- 本町公園のような空間や起伏の大きい地形等について、コンセプト設定やデザインを工夫することで地域の魅力となる空間を創出できる

-実行プログラム等-

- 消防活動困難区域解消に資するリンクI道路の整備
- 本町区民施設等の跡地は地域に必要な防災機能を担う場所として検討
- 公園等の一部空間で気持ち良く食事や休憩
- 誰もが気持ちよく歩いて立ち寄れる公園づくり
- 助け合いによる多様な一時集合場所の整備
- 子ども達による防災力向上方策の検討

-まちづくり戦略-

- 「もしも」のときに頼りになる「いつもの居場所」
- 災害に強いまち・いえ・ひろば
- 暮らしを豊かにする多様なつながり
- すべての人が安全に避難できる取り組み
- 多様な力でまちの価値向上を実現する仕組み

渋谷区地域防災計画 (R6.3)

- 避難場所への避難の安全性の確保
- 公園の新設・改良等によりオープンスペースを確保し、火災の延焼防止効果を高める

渋谷区みどりの基本計画 (R6.4)

- 令和9年度までに緑被率 23%以上
- 必要な機能を備えた公園を整備
- 身近な公園が地域の交流拠点に

第3期渋谷区子ども・子育て支援事業計画 (R7.3)

- 子どもの多様な居場所づくりの推進
- 子どもの遊び場の整備・確保の推進

<< 周辺の特徴・課題 >>

○：特徴 ●：課題

既存公園の特徴・課題

- ① 子どもの遊び場となる親水空間
- ② 敷地と周辺との間の高低差で道路から公園を見渡せない
- ③ 一時集合場所に指定
- ④ 地域の防災倉庫の設置
- ⑤ シンボルとなる大きな桜の木
- ⑥ 自主管理花壇の存在
- ⑦ 地域の祭りの会場

周辺環境の特徴・課題

- ⑧ 敷地北側にバス停
- ⑨ 渋谷本町学園に近接
- ⑩ 公園に隣接する道路は拡幅予定
- ⑪ 街区公園 (0.25ha 程度) 規模の公園が少ない
- ⑫ 地域の緑被率は区内で低い

緑被率の比較 (R4)

区全体	22.77%
本町	11.53%

【渋谷区みどりの実態調査】

2. コンセプト

日常時には、子どもの遊び場だけでなく、住んでいる人がふらっと立ち寄りたくなる居場所としても利用されながら、災害時には一時集合場所となる防災機能も有した公園を目指します。



もしもの防災

周辺住民の一時集合場所として、近隣3つの避難所への動線及び火災延焼時には、新宿中央公園一帯への避難の足掛かりとなる広場機能を設けることを検討します。また、飲料水・防火用水等のインフラ提供機能も併せて検討します。

● 防災用井戸 (写真提供：UR 都市機構)

いつもの居場所

地域の拠点として、みんなの居場所となる様々な機能や取組が実現する場所を創出します。

- 地形を活かした子どもの遊び場
- 既存樹木を活かした潤いのあるみどり
- 子どもの遊び場
- みどりの提供
- 公共空間の利活用
- みんなの居場所
- 公園利用を促す地域イベント
- ふらっと立ち寄れる地域の居場所

3. 公園整備方針

「上位計画」や「周辺の特徴・課題」、「コンセプト」を踏まえ、5つの公園整備方針を掲げ、地域の居場所・子どもの遊び場・地域の防災拠点となる新しい本町公園を整備します。



- 1 誰もがふらっと立ち寄れる地域の居場所の整備**
視認性を高め、開放的にすることで誰もが立ち寄れる機能を持った公園とする。
- 2 子どもが遊ぶ空間の拡充**
敷地や既存公園の特徴を踏まえて、子どもが遊びたくなる機能を拡充する。
- 3 既存資源を活かした水と緑の空間整備**
既存の樹木や親水施設等を活かした緑と水のある空間を整備し、地域の住環境に潤いを与える。
- 4 地域の防災力を高める防災設備の整備**
一時集合場所として活用できる広場や、近隣の避難所等に移動しやすい動線を確保する。また、応急給水栓等の防災設備の整備を検討し、災害時の地域防災機能を高める。
- 5 様々な地域イベントが開催可能なスペースの整備**
現在行われている地域の祭り会場としての活用を継承する。また、地域の防災イベント等も開催可能にし、日常時から災害時までシームレスな公園の利用を普及啓発する。

